

芸術の秋 ～ 1年生「総合的な学習の時間」～

本校では、体験活動をととした多様な学びをととして生徒一人一人を伸ばす教育を実践しています。

9月13日（水）、20日（水）の2回にわたり、1年生が「総合的な学習の時間」に陶芸実習と丹波布草木染体験を実施しました。「丹波市の伝統的な文化や産業に触れ、郷土を知ること」、「伝統的なものづくりを体験すること」が目的です。

生徒は20名ずつ2班に分かれて、13日、20日の両日で丹波市在住の陶芸家ジェイムズ・イラズムスさんを講師にお招きし陶芸作品を製作するとともに、丹波布伝承館に行って草木染体験をしました。

陶芸では、ジェイムズさんの指導のもと、それぞれが粘土の塊から思い思いの器を一生懸命に作っていました。生徒たちが集中して取り組むと、1時間があっという間に経過しました。

丹波布伝承館では、生徒たちは白いハンカチを思い思いの形に折りたたみ、コブナグサの染料液に漬けて模様を描きました。

出来上がった作品は、11月18日（土）の文化祭で展示します。ぜひご来場ください。

（校長 高橋信之）

